

# 公会堂の耐震改修及び大規模改修の基本方針

## 1 耐震補強及び大規模改修の基本方針

村野藤吾氏の設計思想、公会堂創建の背景を尊重し、次代の「市民の公会堂」として相応しい意匠性、機能性、安全性を備えた公会堂とする。

- ・改修計画を見据えた合理的な再調査とより精度の高い耐震性能評価
- ・市民に親しまれる公会堂のデザインに配慮した耐震改修
- ・必要最小限の改修を行って現施設をできるだけ長く使用
- ・にぎわいを生み出す市民活動の拠点
- ・市民に長く愛される使いやすい公会堂
- ・省エネルギーで簡易な操作の設備を導入

## 2 整備すべき項目

現地調査や管理者へのヒアリング結果から整備が必要と思われる項目

問題点	具体的な問題項目	具体的な解決策
建物の安全性の低下	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震診断結果の確認</li> <li>・耐震性能の不足</li> </ul>	耐震対策
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修図面と現況の調査</li> <li>・耐震診断の検証</li> <li>・改修計画を見据えた追加調査</li> <li>・公会堂・楽屋棟の機能を損なわない耐震補強検討</li> <li>・耐震補強後の耐震性能の検討</li> </ul>
公会堂の意匠の継承と機能の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁タイルの劣化が進行し、一部脱落</li> <li>・外壁にクラックの発生し、塗装の劣化の進行</li> <li>・金属類の発錆</li> <li>・雨漏り</li> <li>・地下外壁からの漏水</li> <li>・内装仕上げの保存・更新</li> </ul>	老朽化対策
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁のクラック補修と防水塗装の実施</li> <li>・外壁タイルの保存、一部撤去・張替え</li> <li>・金属類の更新、塗装</li> <li>・バルコニーの防水を撤去・更新</li> <li>・地下外壁の漏水箇所の修繕</li> </ul>

運営面の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開演前は建物内に入れない</li> <li>・トイレ数の不足・陳腐化</li> <li>・リハーサル室の利用向上</li> </ul>	<p>利用向上対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公会堂運営管理についての検討</li> <li>・公会堂の規模にあったトイレの検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>・更新・清掃</li> </ul> </li> <li>・管理者・利用者のヒアリング・対策の検討</li> </ul>
設備の劣化・老朽化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備配管の腐食</li> <li>・空調設備の老朽化</li> <li>・エレベーターの故障</li> <li>・受変電施設の更新時期</li> <li>・自火報感知器、非常放送設備関連の耐用年数超過</li> <li>・舞台設備の老朽化</li> <li>・ホール天井内の照明、スピーカー等の経年劣化</li> </ul>	<p>設備改修計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者へのヒアリングに基づく検討</li> <li>・省エネルギーで簡易な操作の機器・配管の検討</li> <li>・エレベーターの更新</li> <li>・受変電設備の更新</li> <li>・非常放送設備の ANP の更新</li> <li>・自火報感知機の更新</li> <li>・舞台設備全般について運用者へのヒアリング、音響測定結果に基づく検討</li> <li>・ホール天井内の各設備機器の検討</li> </ul>
市民活動の促進と中心市街地活性化への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動の発表の場</li> <li>・リハーサル室の利用向上</li> <li>・集会室間の音が筒抜け、利用向上</li> <li>・バリアフリー対応</li> <li>・芝生広場の利用向上</li> <li>・喫茶室の利用向上</li> </ul>	<p>内装改修計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用方法のヒアリング・対応の検討</li> <li>・ホワイエでの発表・展示活動の検討</li> <li>・リハーサル室の利便性向上の検討</li> <li>・集会室の利用促進の検討</li> <li>・バリアフリー化の検討</li> </ul> <p>外構改修計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外周柵のバリア撤去、外周門扉の撤去</li> <li>・喫茶部分におけるデッキスペースの新設</li> </ul>

### 3 耐震改修の方針

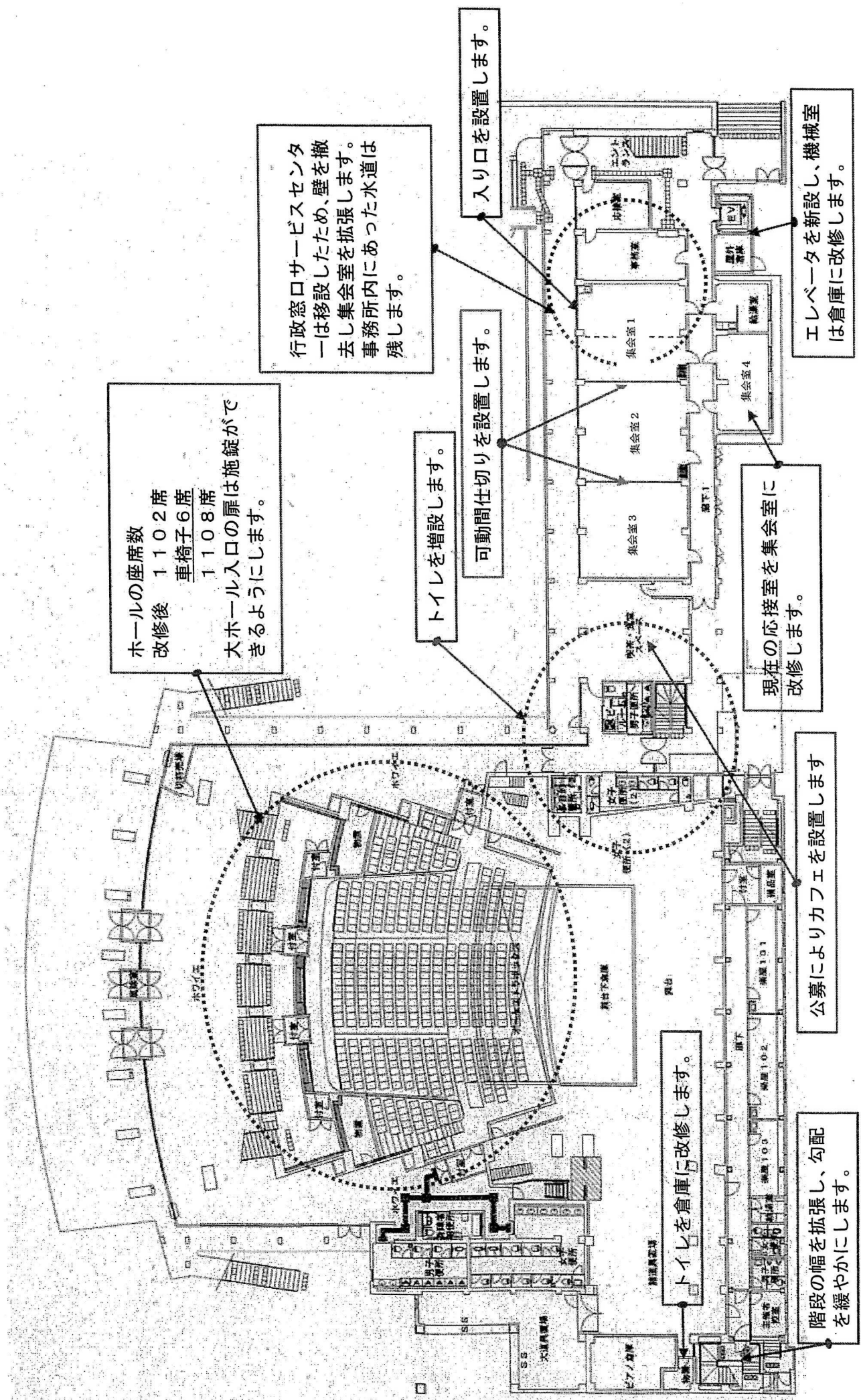
耐震補強の方針として以下の3つを大きな方針とする。

- ①屋根および屋根梁を撤去・新設する。
- ②公会堂と楽屋とを一体化する。
- ③村野藤吾の意匠を継承する。

米子市公会堂耐震補強及び大規模改修について

	番号	改修項目	現 状	改修後	
大ホール	1	耐震補強	構造耐震指標ホール棟0.15	構造耐震指標ホール棟0.7～1.71	目標値0.675
	2	客席数	固定席1120	固定席1102+車椅子6席	
	3	音響	天井のスリット有	天井のスリット塞ぐ	
			—	スピーカー更新	一部検討中
	4	空調	冷温水器(重油)	ガスヒートポンプエアコン 舞台と客席別々に使用可	
	5	リハーサル室への階段	幅90cm	幅136cm	
	6	照明	—	更新	
	7	トイレ	舞台横のトイレ	舞台横のトイレ撤去	
8	天井換気口	多数有り	閉じる		
ホワイエ	9	空調	冷温水器(重油)	電気式エアコン	単独利用可
	10	劇場扉	鍵無し	鍵付きの扉へ更新	
管理棟	11	トイレ	ホール棟のトイレ	ホール棟のトイレは女性用にし、 喫茶部分に新たに男子用を設置	
	12	集会室1・2	集会室1・2・3	行政窓口サービスセンター移転 コンクリート壁撤去し、可動間仕切り設置	
	13	集会室3・4・5・和室	集会室5・6・7	集会室3と4の間に固定壁設置 集会室4と5の間に可動間仕切り設置 集会室5に倉庫設置 集会室数5部屋→7部屋	
	14	応接・事務室横和室	—	応接室を集会室4へ 事務室横の和室を応接室へ	
	15	旧そばの花	—	公募によりカフェ設置	
	16	エレベーター	故障中	新設しエレベーター横の機械室を倉庫へ	
前庭	17	門扉・土塁	—	門扉・土塁の一部撤去	
	18	電源	ホール棟から延長コード使用	コンセントの設置	
	19	池	—	噴水撤去し彫刻移設	設置場所未定
	20	電光掲示板	故障中	撤去	
	21	正面左のクスノキ	—	地下タンク撤去に伴い伐採	

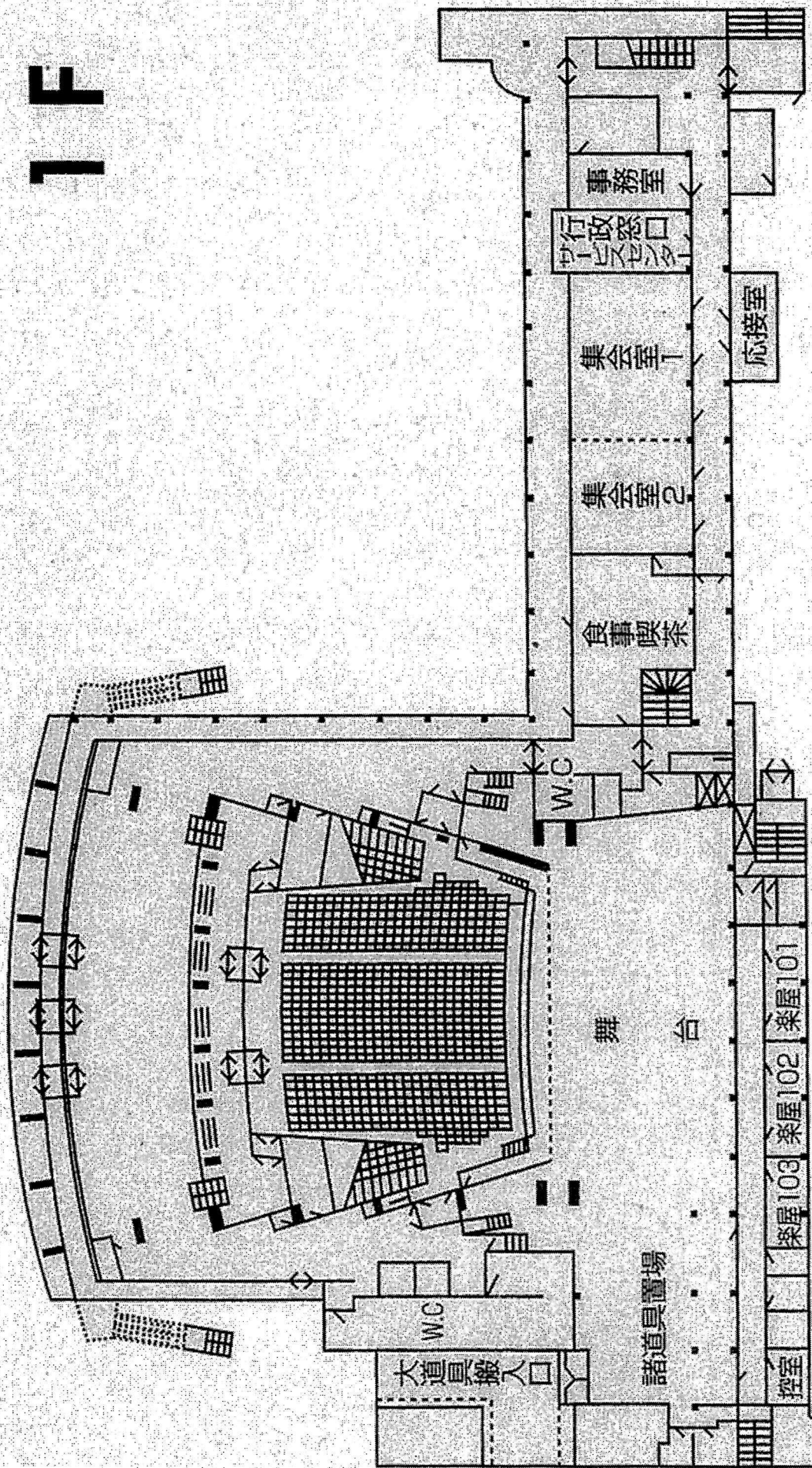
1 公会堂 改修後



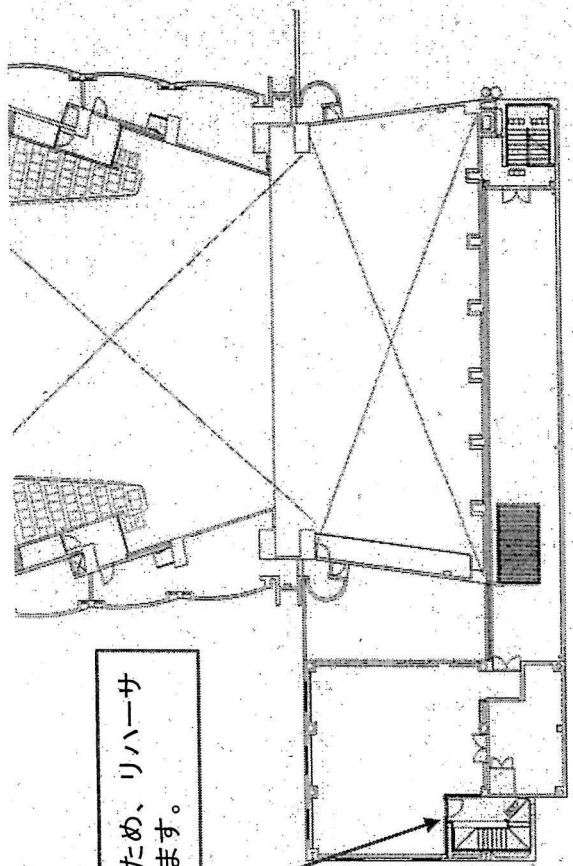
公会堂 1階平面図



1F



公会堂 1階平面図



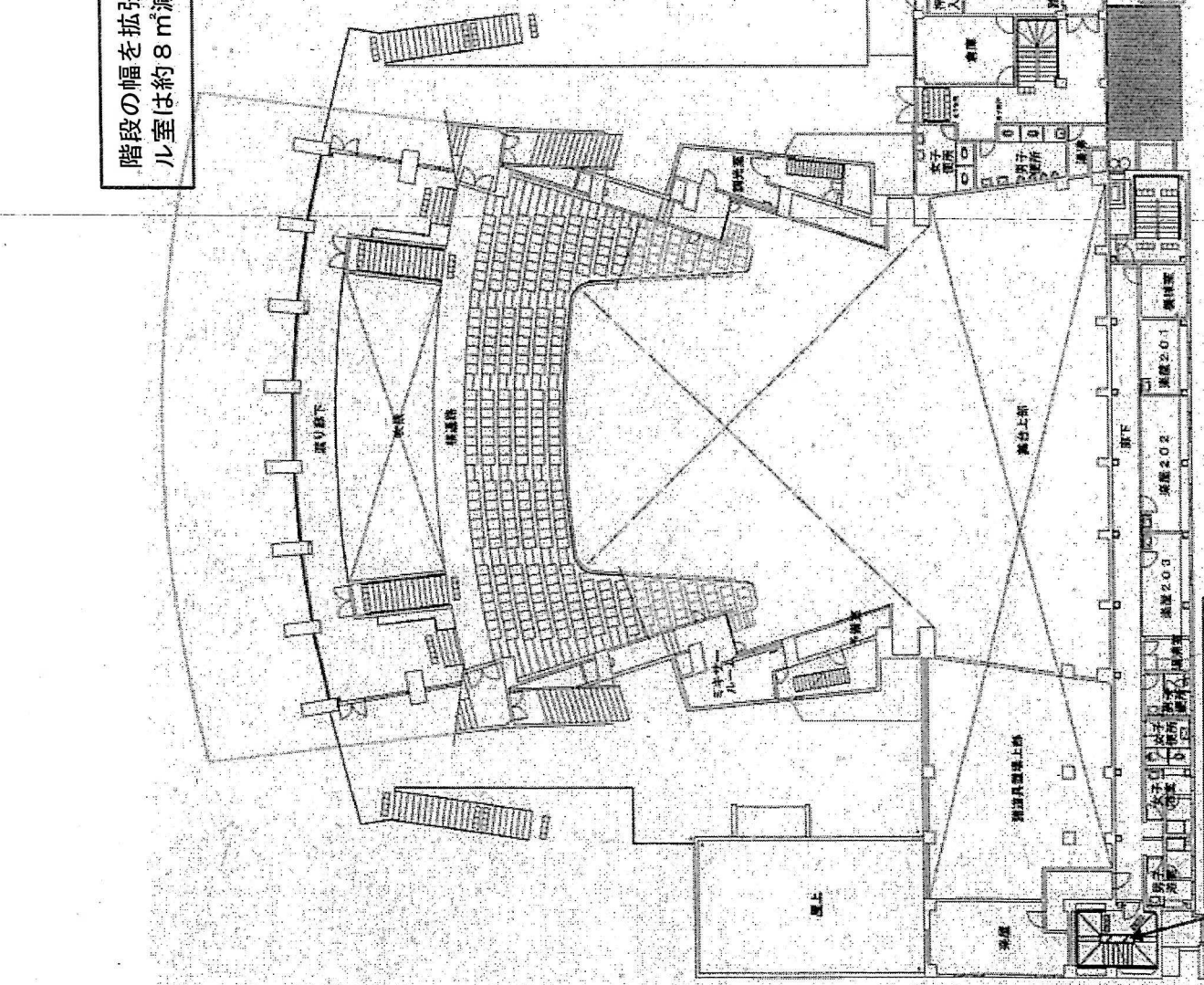
公会堂 3階平面図

階段の幅を拡張するため、リハーサル室は約8㎡減床します。

可動間仕切りを設置します。

倉庫を新設します。

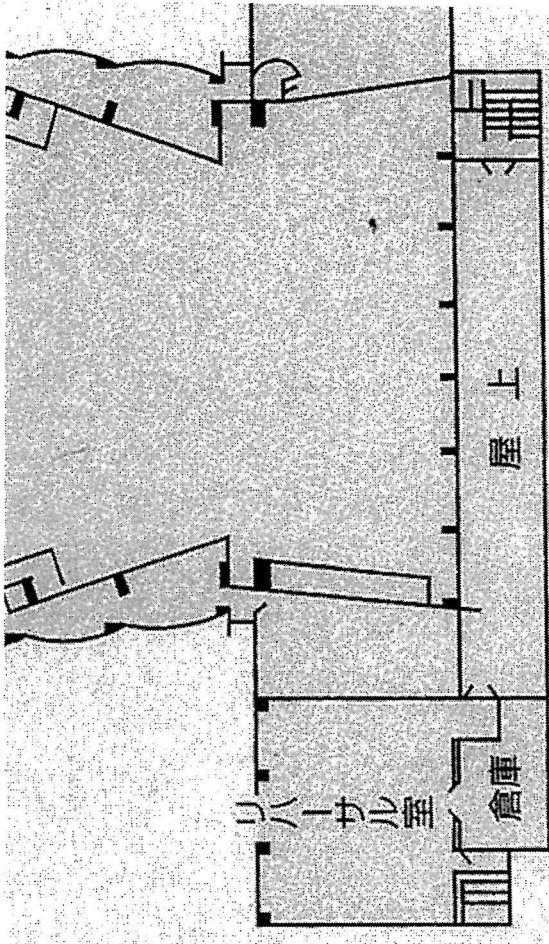
固定壁を設置します。



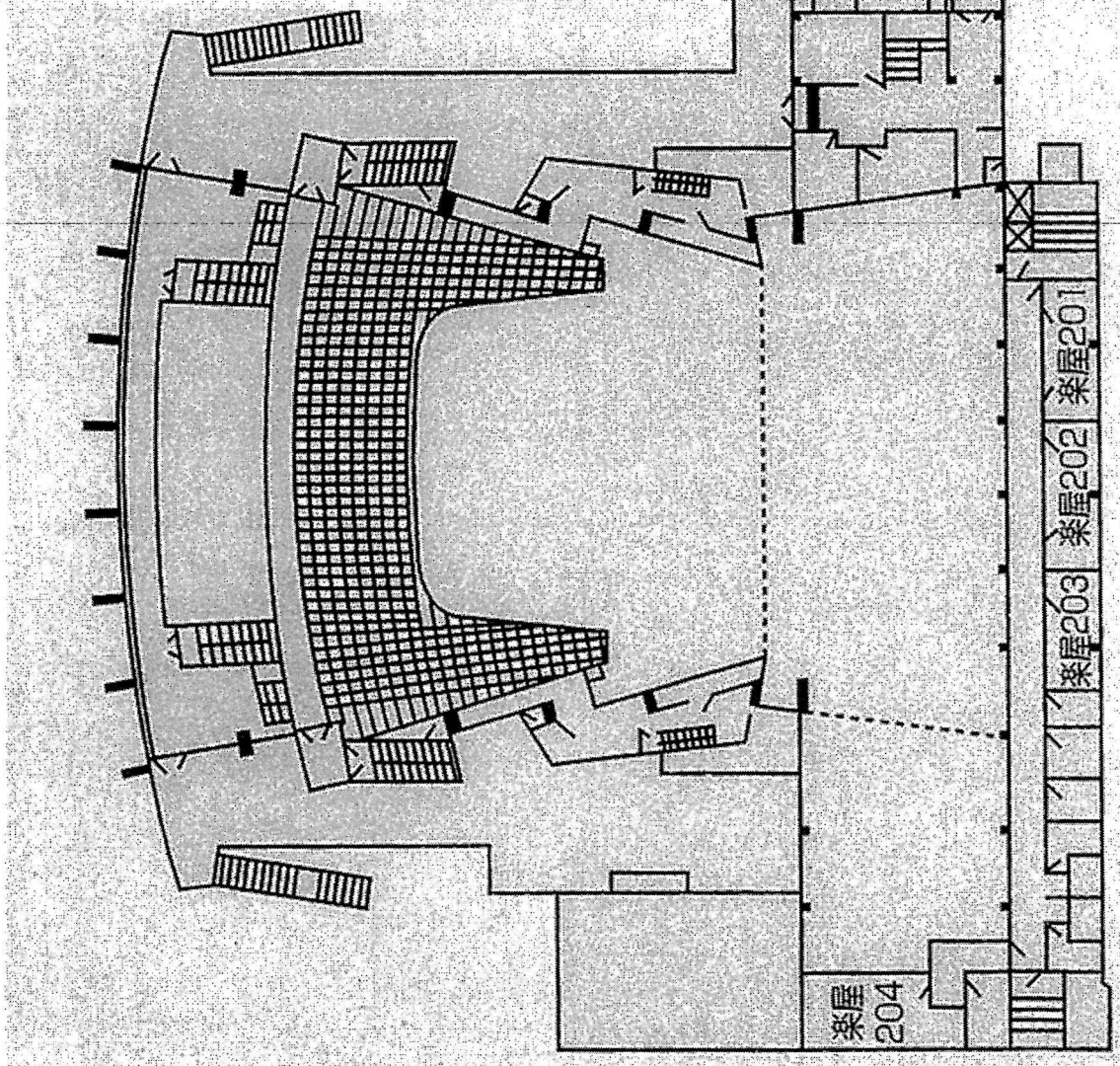
公会堂 2階平面図

階段の幅を拡張し、勾配を緩やかにします。





公会堂 3階平面図



公会堂 2階平面図